

氏名	安川 由貴子
所属校名	柴田学園大学
所属学科	こども発達学科
職名	准教授
学位	修士(教育学)
研究分野のキーワード	子育て支援、保育、生涯学習

内容	論文題目及び雑誌、発表演題及び学会名等
著書 (2017～2021年度)	安川由貴子, 児童・生徒にとってのフィールドワーク, 渡邊洋子・石井英真編, 教職教養講座 第15巻 教育実習 教職実践演習 フィールドワーク, 185-208, 協同出版, 2018
論文 (査読なし雑誌等) (2017～2021年度)	安川由貴子, 幼児期の教育・保育における『総合的』であることに関する一考察-幼稚園教育要領の変遷を手がかりに-, 東北女子大学・東北女子短期大学紀要 56 88-99, 2018 安川由貴子, 幼児期の教育・保育における『総合的』であることに関する一考察(その2)-保育所保育指針と幼稚園教育要領の変遷を手がかりに-, 東北女子大学紀要 57 111-121, 2019
著書 (2016年度以前)	安川由貴子, 生涯学習からみた家庭、学校、地域社会, 前平泰志監修・渡邊洋子編, 生涯学習概論-知識基盤社会で学ぶ・学びを支える, 44-61, ミネルヴァ書房, 2014
論文 (査読有り雑誌) (2016年度以前)	安川由貴子, エコロジカルな生涯学習の可能性-G.ペイトソンのコミュニケーション論を契機として-, 京都大学教育学研究科紀要 53 419-431, 2007
論文 (査読なし雑誌) (2016年度以前)	安川由貴子, 日常実践としての学習理論-G.ペイトソンとJ.レイヴ&E.ウェンガーのAlcoholic Anonymous (AA)をめぐる考察を手がかりに-, 京大大学生涯教育学・図書館情報学研究 5 91-102, 2006
	安川由貴子, G.ペイトソンのコミュニケーション論の生涯学習論への展開, 京都大学大学院教育学研究科・北京師範大学教育学院学術交流協定締結記念 日中教育学系合同シンポジウム論文集, 93-100, 2006
	安川由貴子, ダブル・バインドにおける第三者的存在のもつ意味-G.ペイトソンの『学習とコミュニケーションの階層論』から-, 京大大学生涯教育学・図書館情報学研究 6 31-42, 2007
	安川由貴子, アルコール依存症者の意識変容のプロセス-セルフヘルプ・グループにおける体験談を手がかりに-, 京大大学生涯教育学・図書館情報学研究 7 9-25, 2008
	安川由貴子, 認識の変容に関わる学習論の考察-J.メジローの変容的学習論からG.ペイトソンを読む-, 京大大学生涯教育学・図書館情報学研究 8 11-28, 2009
	安川由貴子, 教員の生涯学習機会の制度的枠組みについて-文部科学省の方針を中心に-, 人間形成と文化 奈良女子大学文学部教育文化情報学講座年報 7 277-290, 2010
	安川由貴子, 学校と地域の連携の可能性-『小学校学習指導要領解説-総合的な学習の時間編』の分析を中心に-, 聖母女学院短期大学 研究紀要 39 102-112, 2010
	安川由貴子, 生徒指導上の『問題行動』をめぐる一考察-文部省・生徒指導資料の分析を中心に-, 聖母女学院短期大学 研究紀要 40 71-77, 2011
	安川由貴子, G.ペイトソンのコミュニケーション論におけるダブルバインドをめぐる考察, 関西教育学会年報 38 16-20, 2014
	安川由貴子, 地域子育て支援拠点事業の役割と課題-保育所・保育士の役割との関連から-, 東北女子大学・東北女子短期大学紀要 53 79-88, 2015
学会発表 (2016年度以前)	安川由貴子, 生涯学習における認識論的研究-G.ペイトソンのコミュニケーション論を機軸として-, 日本社会教育学会第52回研究大会(口頭発表), 2005
	安川由貴子, G.ペイトソンの『エコロジー』概念に関する一考察, 日本社会教育学会第53回研究大会(口頭発表), 2006
	安川由貴子, 生涯学習論とコミュニケーション論の接点-G.ペイトソンのコミュニケーション論をめぐる-, 日本社会教育学会第54回研究大会(口頭発表), 2007
	安川由貴子, 認識変容の学習論における自己概念に関する考察-G.ペイトソンのコミュニケーション論をめぐる-, 日本社会教育学会第55回研究大会(口頭発表), 2008
	安川由貴子, 認識の変容の契機に関する生涯学習論的考察-G.ペイトソンのコミュニケーション論をもとに-, 関西教育学会第60回大会(口頭発表), 2008
	安川由貴子, 地域と子ども・おとなを結ぶ学習活動-『総合的な学習の時間』の可能性と課題-, 日本社会教育学会第56回研究大会(口頭発表), 2009
	安川由貴子, G.ペイトソンのコミュニケーション論とアートをめぐる考察, 日本社会教育学会第57回研究大会(口頭発表), 2010
	安川由貴子, G.ペイトソンのエコロジカルな思想の生涯学習への展開の可能性と課題, 日本社会教育学会第58回研究大会(口頭発表), 2011
	安川由貴子, G.ペイトソンのエコロジカルな認識論についての考察-『学習』を考えるための手がかりとして-, 日本社会教育学会第59回研究大会(口頭発表), 2012
	安川由貴子, G.ペイトソンのコミュニケーション論におけるダブルバインドをめぐる考察, 関西教育学会第65回大会(口頭発表), 2013
その他の活動 (2016年度以前)	安川由貴子, (研究ノート) G.ペイトソンとE.モランの(自己)概念をめぐる考察-自己教育を考えるためのノートとして-, 京大大学生涯教育学・図書館情報学研究 4 161-176, 2005
	安川由貴子, 地域を拓く・大学を拓く-野殿・童仙房地域での新しい空間づくり-, 月刊社会教育 No.626 14-19, 国土社, 2007
	倉知典弘・安川由貴子, (活動報告)地域通貨実践に関する一考察-地域通貨視察会の成果から-, 京大大学生涯教育学・図書館情報学研究 7 155-176, 2008
	安川由貴子, (研究ノート) G.ペイトソンのエコロジカルな思想における『科学』と『芸術』をめぐる考察-『美的』な感覚とのインターフェイス, 京大大学生涯教育学・図書館情報学研究 10 85-100, 2011
	安川由貴子, (コラム)食といのちと生活-つながりが見えてくること-, 京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センター, 円環する教育のコラボレーション, 133-134, 2013
安川由貴子, (コラム)野殿・童仙房での出会いと学び~地域の人と共に~, 京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センター, 風と雲のクロニクル-野殿・童仙房プロジェクト 2006~2014-, 156, 2015	